

●2016年度 委員会方針

地域未来創造室

青少年育成委員会

委員長／稲場永次 副委員長／岡本壮一郎 委員会幹事／本間税

委員／金村秀一 川端康寛 澤田光成 高野拓哉 二本柳匡沙子 藤井辰吉 藤田聖人
宮田和希 吉田誠

1. 基本方針

私たちが子どもの頃は、親と共に地域に住む大人が子どもたちに対し、身を持って模範となる行動を示すことで正しい道へと導いてくれていました。現在、家族という形が様々に変化をすることで親と子ども、さらには地域でのコミュニケーションが不足しており、親が最低限の義務を果たせていないことや、人とふれあう機会が減少し相手に対する思いやりの気持ちが低下しているのが現状ではないでしょうか。地域の宝である子どもたちに対し、我々と同世代の大人や親が協力し、道徳心や愛郷心を伝えることで良心を磨き上げ、地域に対する誇りを持った人材へと育てていく必要があります。

まずは、我々と親が子どもの見本となるために、道徳心と愛郷心を磨き上げると共に、子どもに対し物事の善悪の判断や人との接し方などの、人格形成を育む親としての義務を今一度見つめ直します。そして、我々が親に対し家庭内での親子のコミュニケーションの取り方や、親子で楽しむ地域の魅力の活用方法等を伝播することで、家族というコミュニティから道徳心と愛郷心を子どもたちに伝えていきます。

次に、子どもたちが仲間と共に目標を立て課題に取り組む過程の中で、相手を思いやる気持ちや感謝の心を育むと共に、一人では困難なことも多くの仲間と共に協力し達成していく経験から、個人では得られない喜びを体感してもらうことで人と人の繋がりの大切さを認識していただき、子どもたちが持つ豊かな心を磨き上げていきます。

我々が同世代の大人や親を巻き込み、地域でより強固なコミュニティを形成する一助となります。そして、我々と親と共に子どもたちに対し道徳心と愛郷心を伝えていくことで、子どもたちは良心を磨き上げ地域に対する誇りを持ち、沢山の出会いから経験を積み重ね人とふれあうことの大切さや相手を思いやる気持ちを育むことで、私たちの住む地域の未来を担う人材へと成長を遂げていき、光り輝く未来を創造していきます。

2. 事業計画

1. 4月例会の運営
2. 10月例会の運営
3. 新入会員の拡大
4. 各委員会及び出向者への協力
5. 各種大会・会議への参加

2016年度 一般社団法人 函館青年会議所 青少年育成委員会 年間事業フレーム（案）

1. 4月例会の運営
2. 10月例会の運営
3. 新入会員の拡大
4. 各会員及び出向者への協力
5. 各種大会・会議への参加

事業別作業スケジュール

事業名		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
4月例会の運営	上程				討議	協議	審議	実施	報告							
	作業等															
10月例会の運営	上程									討議	協議	審議		実施	報告	
	作業等															
新入会員の拡大	上程	実施			実施											
	作業等															
各会員及び出向者への協力	上程	実施			実施											
	作業等															
各種大会・会議への参加	上程	実施			実施											
	作業等															